2025年６月「お庭の生きもの調査」事務局 発行

第11回お庭の生きもの調査2025　５月速報

結果概要

- 2025年５月の調査では、２つの調査で合わせて全15目36科48種が確認されました。
- 種数に変化はなかったものの、新たに報告された種は34種でした。春の生きものに代わって、トンボの仲間やツバメなどの夏の生きものが現れたことが要因の１つと考えられます。
- オオスズメバチ、チャドクガといった毒をもつ生きものの報告がありました。お庭へ出る際に安全への注意を強化したい季節になったことがわかりました。

写真　ギンヤンマ
「はじめてのお庭の生きもの調査」入力フォームより

写真　オオスズメバチ
「はじめてのお庭の生きもの調査」入力フォームより

調査の目的

個人宅の庭を訪れる生きものを定点で観察し、そのデータを収集することで、生物多様性の現状把握と保全・回復のための施策立案の基礎データとして活用すること。

調査の概要

- 調査期間：　2025年５月１日～31日
- 調査員登録数：　51件（2025年６月10日時点）
- 調査庭数：　9庭
- 報告件数：　71件

表１　都道府県別調査員登録数

北海道	0	東京都	13	滋賀県	1	香川県	2
青森県	0	神奈川県	2	京都府	1	愛媛県	0
岩手県	0	新潟県	0	大阪府	3	高知県	1
宮城県	2	富山県	0	兵庫県	0	福岡県	1
秋田県	0	石川県	0	奈良県	2	佐賀県	0
山形県	0	福井県	1	和歌山県	1	長崎県	2
福島県	1	山梨県	2	鳥取県	0	熊本県	0
茨城県	4	長野県	2	島根県	0	大分県	1
栃木県	1	岐阜県	1	岡山県	0	宮崎県	0
群馬県	2	静岡県	1	広島県	0	鹿児島県	0
埼玉県	6	愛知県	2	山口県	0	沖縄県	0
千葉県	4	三重県	1	徳島県	1	合計	61

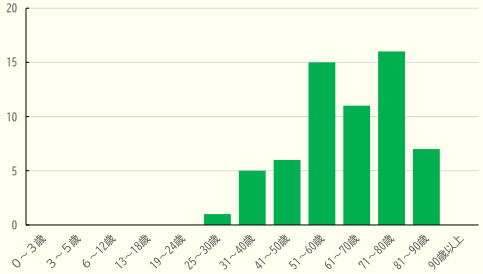

図１　年代別調査員登録数

お庭の特徴

- ほとんどの庭は１階の地表面にあるものでした。
- 週１回程度お手入れをするお庭が最も多かったです。

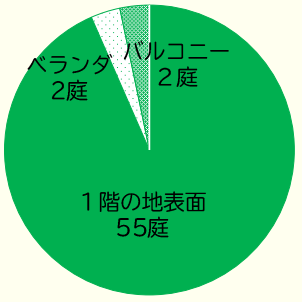

図２　お庭の種類

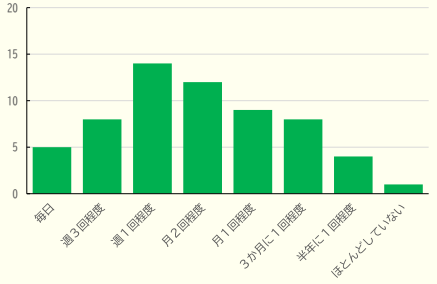

図３　お手入れの頻度

お庭の生きもの調査 調査結果

結果概要

- 全15目36科47種が確認されました。（表２）
- 分類群単位では、昆虫類の種数が最も多く、次に鳥類が多かったです。（表２）
- ４月には報告がなかったトンボの仲間やツバメの報告がありました。（表３・４）
- 昆虫類では、アオスジアゲハと（ナミ）アゲハの報告件数が多かったです。（表３）
- 爬虫類では、ニホンカナヘビとニホントカゲの報告がありました。

調査の概要

- 調査期間：　2025年5月１日～31日
- 調査庭数：　8庭
- 報告件数：　69件
（2025年６月10日時点）

表２　各分類群の報告種数

分類群名	目数	科数	種数
ほ乳類	1	1	1
鳥類	3	9	9
両生類	1	1	1
爬虫類	1	2	2
昆虫類	6	19	29
甲殻類	1	2	3
その他	2	2	2
合計	15	36	47

表４　鳥類の種一覧の報告件数

目名	科名	種名	合計件数
カモ	カモ	カルガモ	1
ハト	ハト	キジバト	1
スズメ	カラス	カラス属の一種	1
	シジュウカラ	シジュウカラ	2
	ツバメ	ツバメ	1
	ヒヨドリ	ヒヨドリ	2
	メジロ	メジロ	1
	スズメ	スズメ	3
	チメドリ	ガビチョウ	1
3目	9科	9種	13

※ 網掛け（緑色）…　2025年度初確認の種

表３　昆虫類の種一覧と報告件数

目名	科名	種名	合計件数
トンボ	ヤンマ	ギンヤンマ	1
	オニヤンマ	オニヤンマ	1
	トンボ	シオカラトンボ	1
		ミヤマアカネ	1
カメムシ	ヨコバイ	ツマグロヨコバイ	1
	サシガメ	ヨコヅナサシガメ	1
		アカサシガメ	1
	メダカナガカメムシ	メダカナガカメムシ	1
	カメムシ	キマダラカメムシ	1
チョウ	シジミチョウ	ヤマトシジミ	1
	タテハチョウ	ツマグロヒョウモン	2
		ルリタテハ	1
	アゲハチョウ	アオスジアゲハ	3
		カラスアゲハ	1
		キアゲハ	2
		クロアゲハ	2
		アゲハ	3
		アゲハチョウ科の一種	2
	ドクガ	チャドクガ	1
ハエ	ハナアブ	ナミホシヒラタアブ	1
		ハナアブ科の一種	1
	ハモグリバエ	ハモグリバエ科の一種	1
コウチュウ	コガネムシ	アシナガコガネ	1
		コガネムシ科の一種	1
	カミキリムシ	エグリトラカミキリ	1
	ハムシ	クロウリハムシ	1
		カメノコハムシ	1
	–	ゾウムシ類の一種	1
ハチ	アリ	アリ科の一種	2
	スズメバチ	オオスズメバチ	1
	ミツバチ	セイヨウミツバチ	1
		ミツバチ科の一種	2
	コハナバチ	コハナバチ科の一種	1
	–	ハナバチ類の一種	1
6目	19科	29種	44

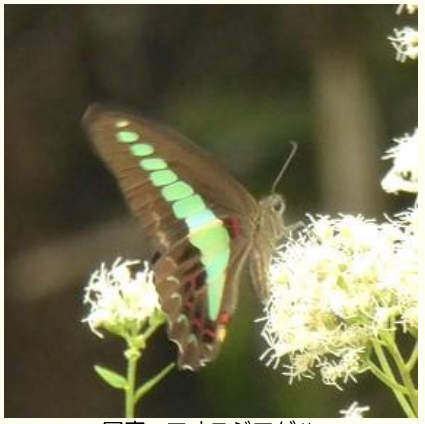

写真　アオスジアゲハ
「はじめてのお庭の生きもの調査」入力フォームより

写真　ニホンカナヘビ
調査員提供

はじめてのお庭の生きもの調査 調査結果

結果概要（図4）

- 「見た」報告は黄色いアゲハチョウの仲間、ミツバチ・ハナバチの仲間、クモの仲間が最も多く、次いで、白いチョウの仲間、アリの仲間、カタツムリ・ナメクジの仲間でした。
- 白いチョウの仲間は、この調査のみで確認されました。

調査の概要

- 調査期間：　2025年5月1日～31日
- 調査庭数：　2庭
- 報告件数：　2件

（2025年6月10日時点）

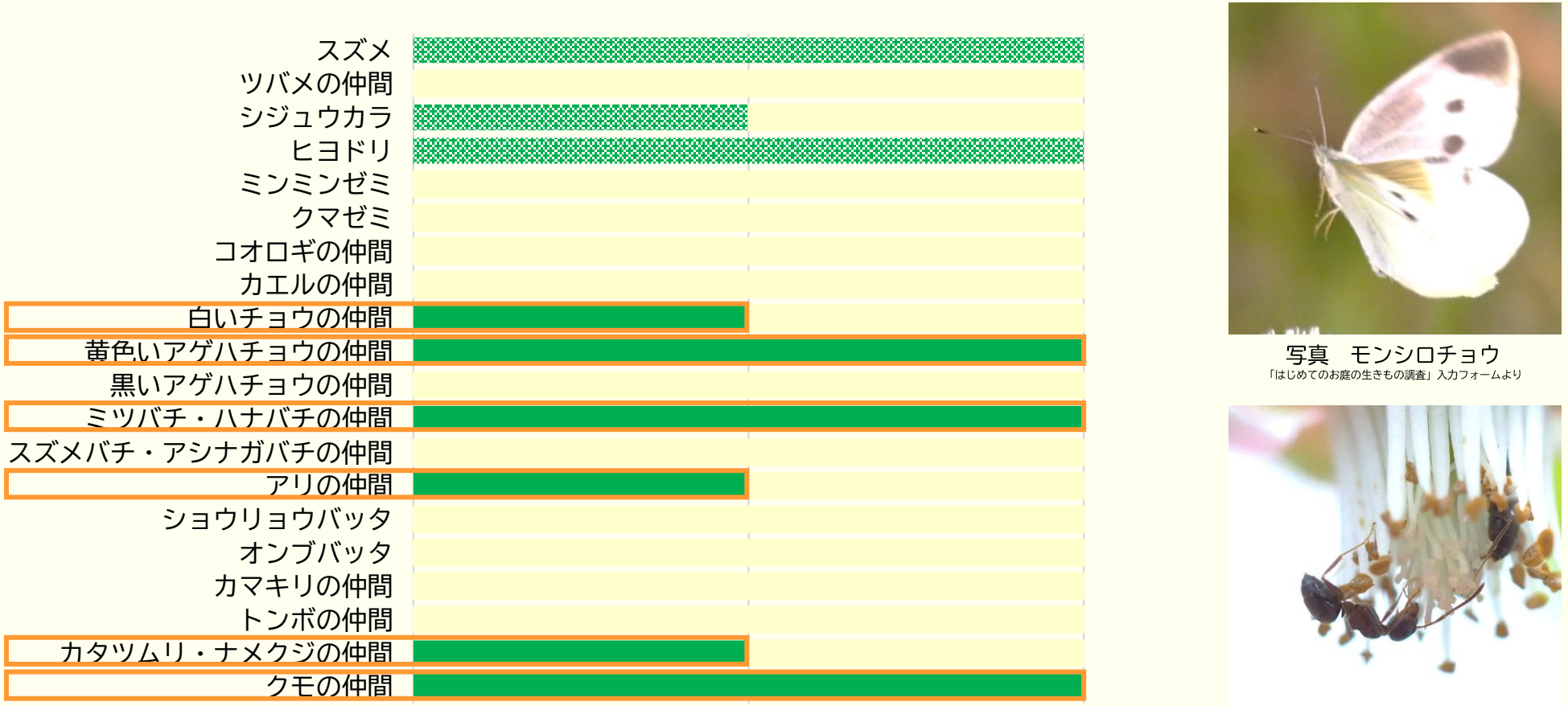

図4　はじめてのお庭の生きもの調査 各調査項目の報告内訳

写真　モンシロチョウ
「はじめてのお庭の生きもの調査」入力フォームより

写真　トビイロケアリ
「はじめてのお庭の生きもの調査」入力フォームより